

湾岸戦争に始まって、ソ連邦の消滅に終わった激動の年であった。国内経済は、86年11月から始まった平成景気が53カ月で終わり、この年5月を境に景気後退（バブル経済の崩壊）の局面に入った。

本会の主要業務活動等

- 1月 労働省による産業別経営者懇談会（今回はゴム産業が対象）の開催に協力し、業界の労働事情につき説明と要望
- 10月 環境対策関係で、次の結果報告書を発行
 - ・ゴム工場における環境関係での苦情等に関する実態調査
 - ・同じく塩素系有機溶剤の使用実態調査
 - 〃 コンドーム協議会がISO/TC157（避妊具）/WG7（コンドームのピンホール試験ワーキンググループ）の幹事国として、第1回国際会議を開催（東京）
- 11月 省エネルギー関係で第2回省エネルギーセミナー（事例発表-3件、技術講演-3件）を開催（大阪、45社・70名が参加）
 - 〃 IRSG 第33回総会（カメルーン）に参加者を派遣

ゴム産業関連事項

- 1月 環境庁はスパイクタイヤの使用規制に係る指定地域の第1次指定を発表
- 3月 日本、韓国、台湾、香港の履物生産4カ国の生産者団体事務局による第10回国際ゴム履物生産者会議が台北市で開催
- 9月 タイヤ公正取引協議会は、公正取引委員会が先に公表した「流通・取引慣行に関する独占禁止法上の指針（ガイドライン）」を基に、業界独自の「独禁法遵守マニュアル」を作成
- 12月 大分県三光村の廃タイヤ中間処分業者シンコーのチップ残渣置場から発火し、滞貨廃タイヤ60万本が炎上

政治・経済・社会情勢

- 1月 多国籍軍、イラク軍に対して攻撃開始（砂漠の嵐作戦）
- 2月 湾岸戦争終結
- 4月 地価高騰の抑制をねらい「地価税法」が成立、税率は0.3%（1年目は0.2%）
- 5月 バブル景気が崩壊～平成不況始まる
- 6月 証券各社の株式損失補填問題が明るみに
 - 〃 南アフリカ大統領、アパルトヘイト体制の終結宣言
- 10月 13年におよぶカンボジア紛争に幕
- 11月 宮沢喜一内閣成立
- 12月 ソ連邦消滅～ロシアなど誕生
 - 〃 ガット事務局長がウルグァイラウンド（新多角的貿易交渉）の包括合意案（例外なき関税化）を提示

参考データ	公定歩合の動き	GDP (名目/暦年)	四輪車生産台数	新ゴム消費量
	7月 6.0→5.5%	458兆2,990億円	13,245千台	1,383千トン
	11月 5.5→5.0	実質成長率：3.8%	前年比：-1.8%	前年比：-0.7%
	12月 5.0→4.5			